

議案別議決権行使状況(国内株式)
<2025年7月～2026年6月総会>

会社提案		賛成	反対	棄権	白紙委任	合計	反対比率	反対比率 前年比
会社機関に関する議案	取締役の選解任	12,079	1,876	0	0	13,955	13.4%	-2.6%
	監査役の選解任	748	78	0	0	826	9.4%	-1.6%
	会計監査人の選解任	27	0	0	0	27	0.0%	0.0%
役員報酬に関する議案	役員報酬(*1)	592	24	0	0	616	3.9%	-1.0%
	退任役員の退職慰労金の支給	0	33	0	0	33	100.0%	0.0%
資本政策に関する議案 (定款に関する議案を除く)	剰余金の処分	1,093	5	0	0	1,098	0.5%	-0.8%
	組織再編関連(*2)	26	0	0	0	26	0.0%	0.0%
	買収防衛策の導入・更新・廃止	14	36	0	0	50	72.0%	-17.5%
	その他 資本政策に関する議案 (*3)	69	0	0	0	69	0.0%	0.0%
定款に関する議案		383	3	0	0	386	0.8%	0.8%
その他の議案		6	1	0	0	7	14.3%	-25.7%
合計		15,037	2,056	0	0	17,093	12.0%	-2.3%

(*1) 役員報酬額改定、ストックオプションの発行、業績連動型報酬制度の導入・改訂、役員賞与等

(*2) 合併、営業譲渡・譲受、株式交換、株式移転、会社分割等

(*3) 自己株式取得、法定準備金減少、第三者割当増資、資本減少、株式併合等

株主提案		賛成	反対	棄権	白紙委任	合計	反対比率	反対比率 前年比
合計		23	294	0	0	317	92.7%	1.7%

(※) 議案数については、取締役の選解任議案、監査役の選解任議案及び会計監査人の選解任議案を候補者単位でカウント

【議決権行使の概況】

- 個別議案の行使判断に当たっては、議決権行使を行うための判断基準として独自に定めたガイドラインに則り、企業との対話の結果等も活用し、自らの責任と判断のもと行使します。なお、弊社の親会社等株式については、外部の第三者 (Institutional Shareholder Services 社) のガイドラインに基づく行使判断の助言に従い行使します。
- 2025年7月から2026年6月に弊社受託財産運用において行使を行った株主総会の数は1,754総会、議案数は合計17,410件あり、会社提出議案17,093件に対して賛成15,037件、反対2,056件の議決権行使を行いました。
株主提出議案317件に対して賛成23件、反対294件の議決権行使を行いました。
- 主な議案の行使状況は以下の通りです。
業績基準 (低ROE) および政策保有株式基準において、企業の取組みが進展したことにより、取締役選任議案および全議案ベースの反対比率が低下しました。
親子上場基準に抵触する企業の上場廃止が進展したことから、当該基準による反対比率が低下しました。
- 議案別の行使結果は別シートに全議案の賛否理由とともに開示していますが、その判断に至った考え方について、代表的な事例を別紙にてご紹介しております。併せてご参照ください。

https://www.tr.mufg.jp/houjin/jutaku/pdf/jirei_202606.pdf

スチュワードシップ委員会の報告

スチュワードシップ委員会より、当該期間のスチュワードシップ活動について利益相反の観点から問題ない旨の意見を得ています。

以 上